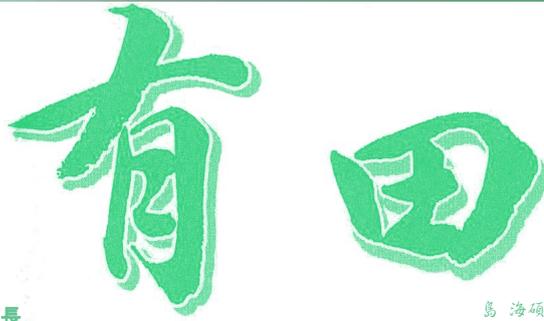


No.2860

2017-2018年度

会長 成川 守彦
幹事 橋本 拓也
R広報委員長 應地 正章

担当：上野山(栄)副委員長



島海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020

創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか



本日のプログラム

平成30年2月22日 第2861回

- ・後期IDMの発表
- ・ソング：「イツ・ア・スモール・ワールド」

前回の報告（第2860回例会）

開催日 平成30年2月8日(木)

点鐘 (成川(守)会長)

ゲストの紹介 (橋爪(誠)親睦活動副委員長)

ゲスト:足立 朋実様 (前 JICA 和歌山デスク)

今月の誕生・結婚祝

(橋爪(誠)親睦活動副委員長)

会員誕生:橋爪(正)君、松村君



2月のお誕生日
(左から)
橋爪(正)君、
松村君です。お
めでとうござい
ます！

橋爪(正)君:77才になりました。結婚して53年、年老いたら、少し小奇麗にして旅行を楽しみ、感動を覚えることに巡り会えたらと思う。

松村君:2月3日に62歳になりました。今年の誕生日は何事もなく過ぎ去っていきました。

配偶者誕生:橋爪千恵さん、橋爪美智代さん
結婚記念:木本君、児嶋君、菅原君



2月が結婚記念日の皆さん
(左から)木本君、児嶋君、菅原君です。

2017-2018年度クラブ方針

ロータリーを知ろう

～温故知新～

次回のお知らせ

平成30年3月1日 第2862回

- ・会員卓話：岩橋 行伸 君
岩本 道弘 君
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」



木本君(ご結婚22年目):22年間も私と家族を支え続けてくれている家内に感謝です。本当にありがとう。

児嶋君(ご結婚27年目):ありがとうございます。妻に感謝の一言です。

菅原君(ご結婚35年目):あつという間の35年、色々ありましたが、娘達も家を離れ2人仲良くやっています。

ニコニコ箱の報告 (中元SAA)

成川(守)君:足立さま、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお願ひ致します。

橋本君:足立様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話よろしくお願ひします。

丸山君:足立様、卓話楽しみにしています。先日、ロータリーからいただいた本「抜萃つづり」読ませていただきました。心の栄養になりました。

江川様:足立様、卓話よろしくお願ひいたします。

上野山(英)君:足立朋実様、本日、卓話楽しみに聴かせて戴きます。

松村君:足立朋実様、勉強させていただきます。

菅原君:足立様、卓話宜しくお願ひ致します。

川口君:足立朋実様、本日の外部卓話、宜しくお願ひ致します。勉強させていただきます。

岩橋君:JICA足立朋実さん、卓話楽しみにしています。

上野山(栄)君:JICAの足立様、ようこそ有田RCへ。卓話で勉強させて下さい。

井上君:足立様、卓話楽しみにしています。

成川(雅)君:足立朋実様、卓話よろしくお願ひします。

橋爪(誠)君:足立朋実様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお願ひいたします。菅原さん、先日、ありがとうございました。

木本君:足立様、本日の卓話、宜しくお願ひ致します。

嶋田(崇)君:足立さん、卓話、有難うございます。

上野山(捷)君:足立朋実様、本日の卓話、楽しみにしています。

児島君: 足立朋実様、有田RCへようこそ、お話し楽しみです。

児嶋君: 足立朋実様、外部卓話たのしみにしています。

菅原様、昨日はいろいろありがとうございました。

石垣君: 足立様、卓話、楽しみにしています。

中元君: 足立様、ようこそ有田RCへ。

出席報告 (井上例会運営委員)

本日の会員数32名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数28名

(出規定免除会員9名)

87. 50%

1/25 75. 86%

MU:なし

会長の時間 (成川(守)会長)

2月は、「平和と紛争予防／紛争解決月間」であります。それで今日は、独立行政法人国際協力機構(Japan International Cooperation Agency、略称JICA、ジャイカ)JICA 足立 朋実 様にお越しいただいています。



JICAの事業内容は多岐にわたっており、その基本は「人を通じた国際協力」であります。JICAは政府開発援助の実施機関として、対象地域や対象国、開発援助の課題などについての調査や研究、JICAが行う政府開発援助ODA(発展途上国の経済発展や福祉の向上のために先進工業国の政府及び政府機関が発展途上国に対して行う援助や出資のこと)事業の計画策定、国際協力の現場での活動を行う人材の確保や派遣、事業管理、事業評価などの役割を担っています。

JICAは、開発途上国の現場において、相手国の人々と共に働き汗を流しながら開発援助活動を直接担当する国際協力の専門家や開発コンサルティング会社(開発コンサルタント)、ボランティアなどの人選や派遣を行うため、JICAが日本と途上国の人々との架け橋となっていると評価されています。

ロータリーも世界平和のためにいろいろと活動をしています。その一つは、「ロータリー平和センター」であります。(配布資料を参照)

●ロータリー平和センター(Rotary Peace Centers)

ロータリーセンター・プログラムは世界理解と平和という財団の使命を達成するため最優先される教育的プログラムである。

中心概念(Core Concept)

- 異なる地理的地域の七つの著名な大学に六つのロータリー平和センターがあり、いずれの大学も、国際問題、紛争解決、国際研究において優れたカリキュラムと教授陣を備えている。
- ロータリー平和センターで学ぶ個人は、ロータリー平和フェローと呼ばれる。

3.ロータリー平和フェローは、クラブと地区から承認され、ロータリー財団から選ばれ、六つのロータリー平和センターの一つに推薦される。その数は上限110人である。60人までのロータリー平和フェローは修士課程で学ぶ。50人までのフェローが、3カ月間の修了証プログラムで学ぶが、その就学時期は年2回ある。毎年授与されるフェローシップの数は、10月/11月の管理委員会の決定によって決まる。

4.ロータリー平和フェローシップの候補者は、修士課程または修了証プログラムを実施するパートナー大学で必須とされる関連分野で、必修の研修、学歴、優れた職歴を有する者でなければならない。将来、職業人として、世界平和と紛争解決に多大の影響を与える手腕を発揮できるようにするためである。

5.ロータリー平和フェローは、六つの大学の一つで平和と紛争解決に関する修士学位プログラムで最高2年間学ぶ。短期の平和研究の3カ月コースは、チュラロンコン大学でのオプションである。

- ①デューク大学(米国、ノースカロライナ州)
- ②ノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国、ノースカロライナ州)
- ③国際基督教大学(日本、東京)
- ④ブラッドフォード大学(英国、ブラッドフォード)
- ⑤クイーンズランド大学(オーストラリア、ブリズベン)
- ⑥ウプサラ大学(スウェーデン、ウプサラ)
- ⑦チュラロンコン大学(タイ、バンコク)

ここで、PPTで、ロータリー平和フェローシップを紹介します。(PPT:「ロータリー平和フェローシップ」より)

▶ロータリー平和フェローシップの詳細

- * 草の根や国際レベルで、**平和活動に貢献する人材を育てる**
- * **専門教育を受け、実践的な知識やスキルを身につけたフェロー達は、卒業後に多方面で活躍し、スーダンの難民支援、インドの女性のための雇用機会創出、紛争や災害後の復興支援**といったさまざまな活動に携わっている
- * 毎年、最高**100名**までのフェローが選ばれ、世界各地の提携大学に設置された**ロータリー平和センター**の修士課程または専門修了証コースで学ぶ
- * フェローは、**紛争を引き起こす根本的な問題を多角的に研究し、現代社会のニーズに応える革新的な解決策を探る**

日本にあるロータリー平和センター (国際基督教大学=ICU)

2002年度の初めより、アジア圏で唯一選定された。海外から毎年度来日する平和フェローのため、**2750**地区を中心に、**近隣5地区(2580, 2590, 2770, 2780, 2790)**が「**ホストエリア連絡協議会**」を形成し、支援を続け、他のセンターの範となっています。平和フェローが2年間、日本での学生生活を満ちたものとするため、広島平和研修、日本文化研修等ロータリーが支援しておりますが、それを支えて下さっているのは**日本のロータリアンからのご協力**です。
(毎年15円)・・・ご存知ですか？

日本のロータリー平和センター：
2002～2016年度迄の卒業生；107名
世界各地の政府機関、NGO、国連機関等で活躍

世界中のセンター：
第1期生(2002-04)～第13期生(2013-16)のフェロー
修士課程；662名、専門修了証課程；396名

彼らは、紛争の絶えないこの世界をより平和に
戻したいと活動し、ロータリーの平和ネット
ワークを構築して活動している。
ネットワークで結ばれた学友たる平和構築者
と地域社会のリーダーが世界各地で**持続可能
な平和を実現することを目指している。**

第15回 I C Uロータリー平和センター年次セミナー
2017年6月3日(土) 国際基督教大学
東ヶ崎演習記念ダイアログハウス2階 国際会議場



平和フェローシップ

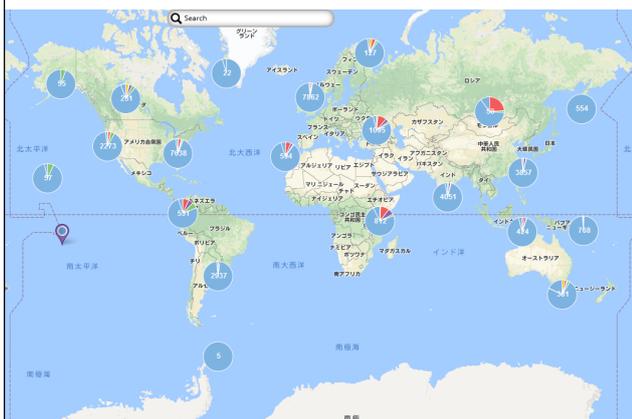
創設から10年あまり、ロータリー平和センターは、平和構築の分野のキャリアを志す**1,000人以上の人材を輩出してきました。その多くは、国連や世界銀行といった国際機関や草の根のNGOでリーダーシップを発揮し、より平和な世界を築くために活躍しています。**

元フェローが活動する地域は
ロータリー平和マップをご覧ください。

m.narukawa

23

ロータリー平和マップ



<米山記念奨学会50周年記念式典>

去る4日(日曜日)、東京のグランドニッコー東京 台場で、公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 財団設立50周年記念式典が、約300人のロータリアン、米山奨学生、学友等が参加し、盛大に開催されました。

第1部のフォーラムのパネリストに、和歌山東ロータリークラブが1983-84年にお世話した「林 小微」さんが参加されました。特別表彰された「坂本精志氏(名古屋名東ロータリークラブ)」は、ロータリーの友2016年12月号で紹介されていますが、坂本ドネイション・ファウンデーション株式会社を設置し多額の寄付をされました。

幹事報告 (橋本幹事)

1. 先週開催した第8回定例理事会について
報告事項は1件

①ミャンマー国際奉仕事業の現地からの報告(国際奉仕委員会)
協議事項9件すべて承認

①2、3月例会プログラム(例会運営委員会)

②1月試算表(会計)

③ミャンマー国際奉仕活動報告書について(ロータリー財団委員会)

④2017-18年度有田RCロータリーカレッジ開催(情報研修委員会) 3月10日(土)橘家にて開催

⑤親睦家族旅行企画について(親睦活動委員会)4月8日(土)京都 原谷苑にて桜鑑賞

⑥春の親睦ゴルフコンペ&親睦食事会(親睦活動委員会) 有田東急GCにて5月20日(日)開催 懇親会はフューネラル匠

⑦箕島中学校への中国紹介授業(社会青少年奉仕委員会) 董涛君が「文明が流れている」というタイトルで約30分間の卓話を行う。2月22日(木)例会終了後、箕島中学校で実施

⑧植樹について(社会青少年奉仕委員会) みかん海道のイタリアンレストランTestimoneの周辺に植樹する。5月13日(日)に毎年行っている「桜木の手入れ」と一緒に行う。

⑨月信の原稿依頼について(幹事)「有田川クリーン作戦」を提出する(担当:社会青少年奉仕委員会)

2. 樫畑ガバナーエレクトから、成川会長にパストガバナー諮問委員会の委員への地区出向要請が来ています。

3. 1/28に開催された「2017-18年度 R財団セミナー」の資料が送られてきました。

4. 地区より、RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)開催の案内が届いています。開催日は、4/29・5/20・6/3です。参加希望の方は幹事まで連絡下さい。

5. 地区より会長エレクト研修セミナー(PETS)開催の案内が届いています。開催日は3/3と3/25。上野山(栄)会長エレクトが参加されます。

6. ガバナーエレクトからPETSの配布資料が届いています。上野山(栄)会長エレクトに渡しました。

7. TNK東日観光から、トロント国際大会の旅行案内が来ています。成川(雅)国際奉仕委員長に渡しました。

8. 他クラブから例会変更のお知らせが届いています。

ロータリー友誌

(上野山(栄)R広報副委員長)

ロータリーの友誌2月号

☆横組み

P3 RI会長メッセージ ロータリーの原点を思い出す

P7～特集 平和と紛争予防／紛争解決月間 平和に寄せる思い

P8-P9 原爆から生き残る 東京米山友愛RC 川妻二郎—原爆で姉を亡くし、悲惨な経験をもとに、原爆から生き延びた樹木を植樹し平和のメッセージを世界に伝える活動を行っている。

P10 特攻隊員に思いをはせ「平和の花束2017」開催 鹿屋西RC—平和メッセージ 平和について考えるきっかけ 鹿屋市立鹿屋小学校6年 松坂 琴さん

P15 戦争に立ち向かうロータリアンが主人公の映画

映画「ニコラス・ウィントンと669人の子どもたち」を観賞して 佐世保中央RC 牛島義亮—第二次世界大戦前夜1938年 チェコスロバキアにて、ナチスに迫害されようとしたユダヤ人の子どもをイギリスに列車で避難させる活動を組織して669人を救出。

P26 地区大会略報Ⅲ 第2640地区

☆縦組み

P4-P8 戦線からの生還・開拓・奨学金 今泉記念ビルマ奨学会会長 今泉清詩—今泉さんはミャンマーでインパール作戦に参加していたところ所属する中隊が全滅し戦友を亡くしました。帰国後、資産も何も無いところから戦後開拓を行い成功。60歳をすぎたころ、戦友への思いや親日であるミャンマーへの感謝から、自分の土地を売り財団を設立し、ミャンマーからの留学生の支援を行う。現在は現地学生の支援や図書館設立などを行なっている。川越RC会員 1993—94年度 第2570地区ガバナー。有田RCの先日のミャンマー事業と通じるところがあり興味深く拝聴しました。また、このような財団があることがわかり、今後のつながりを感じました。

P26 ROTARY AT WORK 39年目の少年野球大会に協賛 和歌山南RC

委員会報告

* 社会・青少年奉仕委員会(井上委員長)

2/22(木)、例会終了後、箕島中学校で中国紹介授業を行います。

* 国際奉仕委員会(成川(雅)委員長)

2018年ロータリー国際大会トロント大会 平成30年6月23日～6月27日 カナダ オンタリオ州トロントで開催されます。後方に参加の回覧を置いています。

卓話

「イスラム教徒は怖い？」

前 JICA和歌山デスク 足立 朋実 様

私は青年海外協力隊で北アフリカのチュニジアに派遣され、そこでPCインストラクターとして2年活動しました。

チュニジアは国民の98%がイスラム教徒です。イスラム教と聞くと、近年、ニュースに上るのはテロの話ばかり。日本でイスラム教徒の話をする、多くの日本人から怖い、テロリストといった反応が返ってきます。ですが、私が見た、チュニジア人達はみな、陽気で、家族思い。楽しい事は進んでするけど、つらい事は後廻しというチュニジア人が自爆テロなんてできるわけがない！というのが私の率直な思いです。



ですが、IS(イスラミック・ステイツ)に参加するチュニジア人は実際に多くいるそうです。彼らは熱心なイスラム教徒だからテロに参加するのでしょうか？私は違うと思います。厳格なイスラム教徒が多い国はアラブ首長国連邦などの湾岸諸国ですが、湾岸諸国からのIS参加者は少ないそうです。多いのは北アフリカ出身者やアジアなど、あまり厳格ではない地域の若者。なぜ彼らはISに参加するのか？私は社会的・精神的に居場所がない為だと思います。チュニジアは学校が大学まで無料のため優秀な人は貧乏でも高学歴になれます。しかし、経済的には未だに宗主国だったフランスに握られているためチュニジア資本の会社が少なく、就職の口はありません。そのため、優秀だが社会に出られず経済的に困窮している人がたくさんいます。また、ヨーロッパに移民した人の二世、三世はヨーロッパ生まれにも関わらず純粋なヨーロッパ人との間にある差に不満を持つ人が多いそうです。そういった人達にISがイスラム教徒以外の外国人のせいでイスラム教徒が犠牲になっているといった言葉やお金を餌にして近づいて洗脳すると言われています。つまり、今起こっているテロの根本的な原因は宗教ではなく、経済的・社会的格差とそこから来るフラストレーションだと私は思います。

この紛争を解決するにはどうするべきかでしょうか。私が皆さんにお願いしたいポイントは2つです。1つ目、マスコミなどの話だけでイスラム教徒を判断せず、実際に会って、自分の眼で判断してください。実際に話をしてみるのが思い込みを解く一番の方法です。2つ目、会社を海外進出させる時、相手国の経済発展を妨げるのではなく発展を助けるような進出をしてください。この2つは今のISとの紛争だけではなく、様々な紛争解決に役立つと思います。

閉会・点鐘

(成川(守)会長)

日程	3月の例会プログラム
3/1(木)	会員卓話：岩橋行伸君/岩本道弘君
3/8(木)	会員卓話：木本隆昭君
3/15(木)	外部卓話：寺下卓氏(海南東RC) 「フィリピンセブ島での支援活動」
3/22(木)	休会
3/29(木)	会員卓話：丸山芳孝君